

●広告料金表抜粋

| 掲載スペース | カラー | モノクロ | サイズ(天地×左右mm) |
|--------------|----------|----------|--------------|
| 第1ブロック | 490,000円 | —— | 297×210mm |
| 記事対向1頁 | 490,000円 | —— | 297×210mm |
| 1頁 | 450,000円 | 185,000円 | 297×210mm |
| 1/2頁 | 250,000円 | 95,000円 | 132×185mm |
| 記事中縦1/3頁(後付) | 180,000円 | —— | 272×56mm |

※広告料金には別途消費税8%がかかります。

※広告企画関連広告は紹介記事の周辺に集中して掲載いたします。

※その他のスペース、タイアップ広告については、お問い合わせ下さい。

●媒体概要

創刊 …………… 1956年8月
発行部数 …………… 60,000部
販売方法 …………… 全国書店販売
定価 …………… 1,944円(税別)
製本・開き …………… あじろとじ・左開き

●読者層

建築・店舗設計事務所 …… 46.7%
店舗設計施工会社 …… 26.5%
建設会社 …………… 8.5%
小売店・飲食店 …………… 7.2%
その他 …………… 11.1%

取り扱い広告代理店

株式会社 商店建築社

東京本社 / 〒160-0023 東京都新宿区西新宿7-5-3 TEL: 03-3363-5760

大阪支社 / 〒542-0086 大阪市中央区西心斎橋1-9-28 TEL: 06-6251-6523

<http://www.shotenkenchiku.com>

広告企画書

2019年6月28日発売号

Advertising Project Proposal
July 2019

7

商店建築

SHOTENKENCHIKU

7月号のラインナップ

“木” 大全

新卒・第2新卒向け企業プレゼンテーション

広告企画書

Advertising Project Proposal

● 広告企画

“木”大全

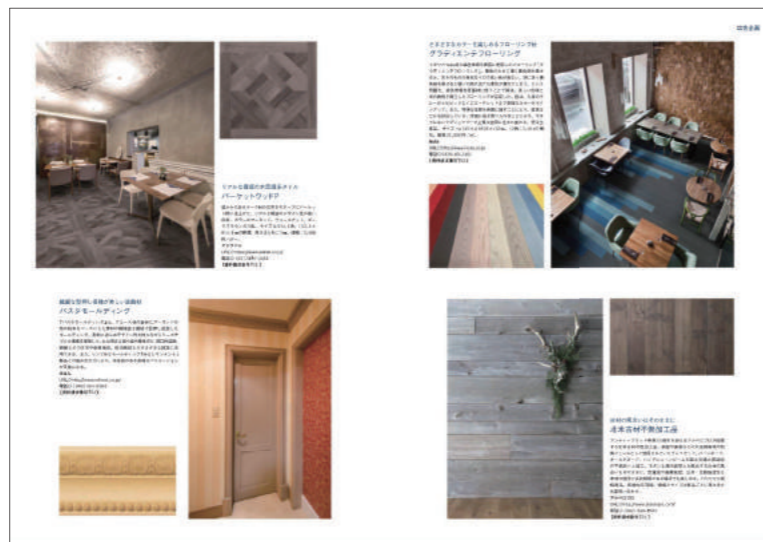
無垢材・フローリング・古材・不燃木材・突き板・化粧材などの木質建材を紹介

店舗に温かみや落ち着きをもたらす木質建材。さまざまな国産材や輸入材がそろい、多彩な表現が可能です。ホテルや宿泊施設、カフェ、和食店などで日本らしさを表現するうえにおいても不可欠の素材であり、どのように空間に取り入れるかは設計者の力量が問われるところです。メーカーや商社は多彩な樹種をそろえるとともに、最先端の処理技術を施した木製建材を用意し、ニーズに応えています。本企画では導入事例とともに、木材を生かした各種建材や加工技術を紹介します。

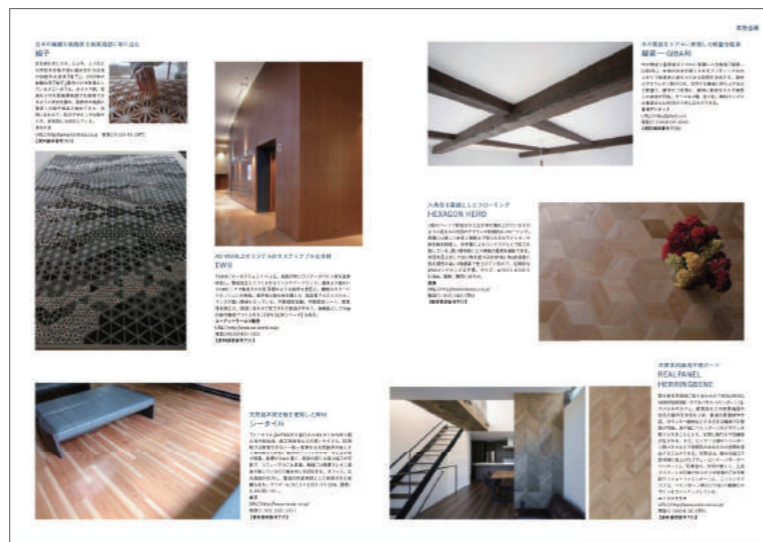
広告対象製品

無垢材／フローリング／パネル材／装飾建材／モールディング／建具／古材／突板／木材加工技術／木材用塗料／擬木 ほか

- 発売日 2019年6月28日
- 広告申込締切日 5月15日
- 広告原稿締切日 5月20日



掲載イメージ



掲載イメージ

広告企画とは？

広告企画では、毎号テーマを設け、デザインや機能性に優れた店舗用建材や設備製品を1ページあたり3~4点のスペースで多数紹介します。掲載内容は、製品・施工事例写真(1~2点)、製品紹介文(300字以内)、会社情報のほか、読者が簡単に資料請求を行える「資料請求番号」を記載します。



誌上プレゼンテーションとは？

誌上プレゼンテーションでは、専門スタッフによる各社への取材を元に、製品のスペックだけでなく、製品の開発意図や各社の企業姿勢などを記事(有料)として掲載する特別協賛広告企画です。写真は、ご提供いただいた製品・納入写真を使用します。紹介用記事は、弊社にて取材の上作成します。



● 特別協賛広告企画:誌上プレゼンテーション

新卒・第2新卒向け 企業プレゼンテーション (id,job 連動企画)

企業の取り組みや魅力について取材し、求職者に向けて紹介

商空間やデザイン業務に関わる建築・設計事務所およびメーカー各社の採用における姿勢を『商店建築』ならではの視点で紹介します。「誌上プレゼンテーション」として会社情報と合わせて掲載することで、読者である学生や既卒者向けに発信し、各社のエントリーサイトへのリーチとします。『商店建築』2019年7月号誌面のほか、商店建築社運営の『id+』(<https://www.shotenkenchiku-plus.com/>)にも掲載、また求人サイト『id,job』(<http://www.id-job.jp.com/>)での求人広告(スタンダードプラン)も利用できます。詳細は別紙企画書をご覧ください。

掲載スペースおよび料金

1ページ: 250,000円 (ページあたりの掲載写真・図3点まで、複数ページ対応可能)

- ※取材・執筆・レイアウト・id,jobスタンダードプラン掲載料込み
- ※企業ロゴ掲載可能
- ※写真や図は御支給いただけます。別途料金で撮影・挿図作成可能



掲載イメージ(1P)

今後の予定企画

| 月号 | 発売日 | 申込締切日 | 原稿締切日 | 広告企画 |
|-----|-------|-------|-------|------------------------------|
| 8月号 | 7月27日 | 6月14日 | 6月20日 | 800号記念! ブランドストーリー (※) シート系建材 |
| 9月号 | 8月28日 | 7月16日 | 7月19日 | 透明・透光素材 装飾部材 |

(※) 誌上プレゼンテーション: メーカー取材を元に、製品のスペックだけでなく、製品の開発意図や企業姿勢などを記事(有料)として掲載します

商店建築

7

月号

編集・予定企画

連載・予定企画

新作

「無印良品 銀座+MUJI HOTEL GINZA」

2019年4月、「無印良品 銀座」と「MUJI HOTEL GINZA」が銀座に開業しました。地下1〜5階が飲食店とショップ。6階以上がホテル。客室には、無印良品の家具や生活用品が置かれ、ホテルのロビー階には、レストランの他、ギャラリー、イベントスペース、バーがあり、総合的に無印良品の文化や世界観を発信していくコンセプトualな空間となっています。

大特集

「コミュニケーションが生まれる、現代のホステル&サロン」

PART1 コミュニケーションと使い勝手の「個性派ホステル」

ここ数年、大型ホテルやビジネスホテルだけではなく、「ホステル」も次々とオープンしています。ホステルは、個性が無ければ、単なる低価格競争に巻き込まれてしまう。そこで、ホステルの個性化を図る必要があります。ポイントは、「コミュニケーション」。宿泊者同士の会話が生まれそうなラウンジや地域性を取り込んだ空間デザインなど、宿泊者が人や街とコミュニケーションができるようにする、そんな個性あるホステルをまとめて掲載します。

PART2 人生の節目で、日常の中で、人が通い集いitくなる「現代のサロン空間」

新しいタイプのウエディング施設から、都心の片隅に生まれたシェアキッチンまで、人々が人生の節目や日常生活のワンシーンで度々通いたくなる、そんな「現代のサロン空間」を選びすぎて掲載します。今、人々は地縁血縁による人間関係や多様な中間共同体を失い、程度の差はあれ、多くの人が孤独に苛まれています。そうした時代に、空間デザイナーは、人のつながりを回復させる空間を生み出せるか。それは、空間デザイン業界の大きな課題です。

PART3 ヘアサロン&ビューティーサロン

床屋や美容室という店舗は、昔から日本人にとって一種のコミュニケーションサロンでもありました。今でも、美容室は、他の業種に比べて非常に接客時間が長い珍しい商業空間と言えます。今、どんな美容室やビューティーサロンが求められているのか、まとめて紹介します。

「1980年以降のインテリアデザイン史」(仮題)

デザイン批評家で編集者の鈴木紀慶氏が、「1980年以降」を対象に、店舗インテリアデザインの歴史を書き起こしていきます。1980年までのインテリアデザイン史は、同氏や他の研究者やデザイナーが執筆しています。しかし、それ以降の歴史はまだあまり整理されていません。そうした未踏の領域へ、史的視点から切り込んでいきます。

「ヤミ市から見る盛り場の変遷 ~横丁、マーケット、界限性の歴史を歩き直す」(仮題)

私たちは今、横丁でお酒を飲んだり、細い路地と小さな無数の店が絡み合う界限性あるエリアを歩き、「なんだか、ちょっと怪しげ。でも人間味を感じるし、居心地がいい」なんて言いながら、楽しんでいます。このようなエリアを都市史研究家の石樽督和氏と歩き、フィールドワークします。そして、同氏から史実に基づくレクチャーも行います。